

株式交換に係る事前開示書類の変更事項

(会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 193 条第 6 号に基づく変更後の事項の開示)

2020 年 7 月 6 日

エムスリー株式会社

2020 年 7 月 6 日

株式交換に係る事前開示書類の変更事項
(会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 193 条第 6 号に基づく変更後の事項の開示)

東京都港区赤坂一丁目 11 番 44 号
エムスリー株式会社
代表取締役 谷村 格

当社は、2020年5月27日付で当社とアイチケット株式会社（以下「アイチケット」といいます。）との間で締結した株式交換契約に基づき、2020年8月1日を効力発生日（予定）として、当社を株式交換完全親会社、アイチケットを株式交換完全子会社とする株式交換を行うことに関して、会社法第794条第1項及び会社法施行規則第193条に定める事前開示事項を記載した書面を備置しておりますが、今般、アイチケットの2020年3月期の計算書類等が承認され、最終事業年度の末日が2020年3月31日となったことに伴い、当該事前開示事項に変更が生じたので、会社法第794条第1項及び会社法施行規則第193条第6号の規定に基づき、下記のとおり変更後の事項を開示します。

記

「別紙3」（最終事業年度に係る計算書類等の内容）を、本書面添付の別紙の内容に変更します。

以上

別紙 3

次頁以降をご参照ください。

貸借対照表

第18期

2020年3月31日現在

単位：円

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	13,528,387	買掛金	12,594,302
売掛金	88,128,576	未払金	0
商品	6,547,813	未払法人税等	20,976,700
仕掛品	0	未払消費税	9,672,804
前払費用	7,442,421	未払事業所税	282,900
短期貸付金	268,103,166	未払費用	9,014,963
立替金	799,670	前受金	9,478,698
貸倒引当金	▲ 327,617	預り金	1,353,088
繰延税金資産	12,397,300	賞与引当金	16,700,001
流動資産合計	396,619,716	流動負債合計	80,073,456
固定資産		固定負債	
		資産除去債務	1,842,440
		固定負債合計	1,842,440
		【負債合計】	81,915,896
[有形固定資産]		【純資産の部】	
造作	912,918	株式資本	
器具備品	1,023,866	資本金	30,000,000
[有形固定資産合計]	1,936,784	資本剰余金	
[無形固定資産]		その他資本剰余金	51,831,617
営業権	2,796,000	資本剰余金合計	51,831,617
ソフトウェア	55,844,745	利益剰余金	
ソフトウェア仮勘定	13,589,003	その他利益剰余金	
[無形固定資産合計]	72,229,748	繰越利益剰余金	
[投資その他の資産]		利益剰余金合計	311,835,611
敷金・保証金	4,796,876	株主資本合計	393,667,228
[投資その他の資産合計]	4,796,876	【純資産合計】	393,667,228
固定資産合計	78,963,408		
【資産合計】	475,583,124	【負債純資産合計】	475,583,124

損益計算書

第18期

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

単位：円

科目	金額	
売上高		594,412,674
売上原価		268,770,835
【売上総利益】		325,641,839
販管費及び一般管理費		238,065,905
【営業利益】		87,575,934
営業外収益		
受取利息	97,283	
雑収入	1,159,843	1,257,126
営業外費用		
支利息割引料	0	
雑損失	0	0
【経常利益】		88,833,060
税引前当期純利益		88,833,060
法人税、住民税及び事業税		32,114,600
法人税等調整額		▲ 1,745,986
【当期純利益】		58,464,446

株主資本等変動計算書

第18期

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

単位：円

	株主資本			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	
		その他 資本剰余金	繰越利益 剰余金	
2019年4月1日残高	30,000,000	51,831,617	253,371,165	335,202,782
〔事業年度中の変動額〕				
剰余金への振替	－	－	－	－
当期純利益	－	－	58,464,446	58,464,446
事業年度中の変動額合計	－	－	58,464,446	58,464,446
2020年3月31日残高	30,000,000	51,831,617	311,835,611	393,667,228

売上原価

第18期

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

単位：円

科目	金額
商品仕入高	59,706,490
給料	46,867,618
賞与引当金繰入額	250,001
賞与	3,350,000
法定福利費	7,441,128
減価償却費	27,886,786
賃借料	14,892,500
保守費	9,732,533
旅費交通費	5,109,052
通信費	27,848,425
荷造発送費	3,775,072
工具器具消耗品費	3,450,017
派遣社員費	3,365,160
支払手数料	4,261,351
業務委託料	32,731,013
ハウジング費	31,626,448
その他	91,745
製造原価合計	222,678,849
固定資産振替高	▲ 13,614,504
売上原価合計	268,770,835

販売費及び一般管理費

第18期

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

単位：円

科目	金額
役員報酬	21,675,201
給料	103,293,450
賞与	6,155,000
賞与引当金繰入額	4,529,980
法定福利費	19,279,452
賃借料	17,177,420
通信費	4,250,098
租税公課	15,400
支払手数料	8,915,948
工具器具消耗品費	2,273,702
減価償却費	358,392
営業権償却費	1,864,000
広告宣伝費	2,327,473
交際費	471,703
旅費交通費	16,958,225
採用研修費	3,826,100
業務委託料	3,280,713
販売促進費	8,729,422
販売手数料	8,545,000
その他	4,139,226
販売費及び一般管理費合計	238,065,905

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっています。

商 品…………… 個別法によっています。

仕掛品…………… 個別法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…… 定額法によっています。
(リース資産を除く) なお、主な耐用年数は次の通りです。
造作 8～13 年
器具備品 4～10 年

無形固定資産…… 定額法によっています。
(リース資産を除く) なお、自社利用のソフトウェアは社内における利用期間（5 年）に基づく定額法、販売（サービス提供）目的のソフトウェアについては見込有効期間（5 年）に基づく定額法によっています。

リース資産……… リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しています。
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、自己所有の固定資産に適用する減価償却の方法と同一の方法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……… 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しています。

賞与引当金……… 従業員賞与の支給に備えるため、次期支給見込額のうち当期対応分の金額を計上しています。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理：

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっています。

2. 会計方針の変更に関する注記

特にありません。

3. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額	8,845 千円
----------------	----------

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の種類および総数	普通株式 149,900 株
---------------------------	----------------

5. 1 株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額	2,626 円 19 銭
1 株当たり当期純利益	390 円 2 銭

附属明細書（計算書類関係）

（第 18 期）

自 2019 年 4 月 1 日
至 2020 年 3 月 31 日

アイチケット株式会社

有形固定資産及び無形固定資産の明細

帳簿価額による記載（単位：千円）

区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	減価償却 累計額	期末 取得原価
有形 固定資産	造作	1,110	0	0	197	912	2,956	3,869
	器具備品	1,284	297	0	557	1,023	5,888	6,912
	計	2,394	297	0	755	1,936	8,845	10,781
無形 固定資産	ソフトウェア	78,354	4,979	0	27,489	55,844	188,857	244,702
	ソフトウェア 仮勘定	4,954	16,529	7,894	－	13,589	－	13,589
	特許権	0	－	－	－	0	3,551	3,551
	営業権	4,660	－	－	1,864	2,796	6,524	9,320
	計	87,968	21,509	7,894	29,353	72,229	169,579	271,162

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

引当金明細書

（単位：千円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	411	0	－	83	327
賞与引当金	11,920	13,899	9,120	－	16,700

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

監 査 報 告 書

私監査役は、2019年4月1日から2020年3月31日までの第18期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれらに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算及び個別注記表及びその附属明細書）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告及びその附属明細書の監査結果

- 一、 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二、 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2020年 5 月 21 日

アイチケット株式会社

監査役

大場 啓史

